

○第二十五回 帝國議會 衆議院議事速記録第八號

大正三年十二月十九日(土曜日)午後一時十一分開議

議事日程 第七號 大正三年十二月十九日

午後一時開議

第一 巡查看守退隱料及遺族扶助料法中改正法律案(政府提出、第一讀會)

第二 右議案ノ審査ヲ付託スヘキ委員ノ選舉(齊藤球次君、第一讀會)

第三 衆議院議員選舉法中改正法律案(岸本實昌君、第一讀會)

第四 運河法中改正法律案(齋藤球次君、第一讀會)

第五 酒造稅法中改正法律案(三輪市太郎君、第一讀會)

第六 三國港護岸施工ニ關スル建議案(熊谷五右衛門君、第一讀會)

第七 置賜輕便鐵道建設ニ關スル建議案(長崎登君、第一讀會)

第八 村山平野輕便鐵道建設ニ關スル建議案(長崎登君、第一讀會)

第九 上白鐵道建設ニ關スル建議案(長崎登君、第一讀會)

第十 瓦斯事業取締法制定ニ關スル建議案(才賀藤吉君、第一讀會)

第十一 棉花栽培獎勵ニ關スル建議案(井上篤太郎君、第一讀會)

第十二 大阪臨港鐵道速成ニ關スル建議案(三谷軌秀君、第一讀會)

第十三 港灣政務統一ニ關スル建議案(守屋此助君、第一讀會)

第十四 米價調節ニ關スル建議案(中倉万次郎君、第一讀會)

第十五 農業資金融通ニ關スル建議案(恒松隆慶君、第一讀會)

○議長(奧繁二郎君) 諸般ノ報告ヲ致シマス

一議員ヨリ提出セラレタル議案左ノ如シ

衆議院議員選舉法中改正法律案 提出者 關直彦君 相島勸次郎君 高木益太郎君

古島一雄君 村松恆一郎君

田畑地價修正ニ關スル建議案

提出者 有田 溫三君 村田虎次郎君 小西 和君

中學校ノ法制經濟科ニ關スル建議案

提出者 相島 勸次郎君

府縣稅及市町村稅制限ニ關スル建議案

提出者 石 黑 磐君 春田 祐清君 吉原 祐太郎君

陸軍幼年學校廢止ニ關スル建議案

提出者 石 黑 磐君 春田 祐清君 吉原 祐太郎君

熱田神宮禮遇復興ニ關スル建議案

提出者 石 黑 磐君 春田 祐清君 吉原 祐太郎君

蠶絲業法中改正法律案

提出者 高津 仲次郎君 井上 篤太郎君 西谷 金藏君

營業稅法廢止法律案

提出者 高木 益太郎君 守屋 此助君 鈴木 梅四郎君

地租條例中改正法律案

提出者 高木 益太郎君 守屋 此助君 鈴木 梅四郎君

社寺上地下辰ニ關スル法律案

提出者 人見 米次郎君 伊藤 英一君 鈴木 梅四郎君

上越鐵道建設ニ關スル建議案

提出者 加藤 勝彌君 武藤 金吉君

信越河東鐵道建設ニ關スル建議案

提出者 加藤 勝彌君 翠川 鐵三君

一貴族院ハ本院ノ送付ニ係ル左ノ政府提出案ヲ可決シタル旨同院ヨリ通牒ヲ受領セリ

(第一號)大正四年度歲入歲出總豫算追加案 (第二號)大正四年度歲入歲出總豫算追加案 (第三號)大正四年度歲入歲出總豫算追加案 (特第一號)大正四年度各特別會計歲入歲出豫算追加案

(左ノ報告ハ朗讀ヲ經サルモ參照ノタメ茲ニ掲載ス)

一去十七日議長ニ於テ選定シタル委員左ノ如シ

大嘗祭齋田ノ土地免租ニ關スル法律案

山下 義雄君 福岡 精一君 増田 穰三君

田中 敷之助君 岩本 平藏君 早川 龍介君

阪本 彌一郎君 奥山 寛平君 尾崎 元次郎君

未成年者飲酒禁止法案

根本 正君 高島 茂平君 濱田 政壯君

高鍋 篤郎君 小川 藏次郎君 津末 良介君

矢島 八郎君 小西 和君 森田 小六郎君

農工銀行法中改正法律案外一件

恆松 隆慶君 伊東 要藏君 友枝 梅次郎君

松本 宗吾君 濱名 信平君 竹村 欽次郎君

西英 太郎君 伊藤 英一君 才賀 藤吉君

地租條例中改正法律案

東 武君 志々目 藤彦君 大島 寛爾君

福岡 世徳君 丸山 豐治郎君 福田 善三郎君

坂口 拙三君 八見 米次郎君 有田 温三君

刑法中改正法律案外一件

宮古 啓三郎君 麓 純 義君 工藤 吉次君

森川 源吾君 武部 其文君 齋藤 隆夫君

野村 嘉六君 土方 千種君 高野 金重君

織物消費稅法中改正法律案

小林 源藏君 岡田 泰藏君 齋藤 安雄君

武市 庫太郎君 井坂 光暉君 平井 熊三郎君

横尾 輝吉君 柴田 源左衛門君 阿由葉 鎗三郎君

名古屋富山間鐵道建設ニ關スル建議案

岩田 大中君 吉原 祐太郎君 笠原 忠造君

原 眞澄君 太田 直次君 森丘 覺平君

鈴置 倉次郎君 大口 喜六君 田中 善立君

米價調節及蠶絲業救濟ニ關スル建議案

齋藤 珪次君 中倉 万次郎君 渡邊 修君

西谷 金藏君 本出 保太郎君 松城 兵作君

高橋 光威君 吉田 定之助君 福井 準造君

小山 完吾君 加賀 卯之吉君 齋藤 宇一郎君

石田 孝吉君 須藤 嘉吉君 中小路 與平治君

小西 和君 村田 虎次郎君 安田 伊左衛門君

又同日東方調査局設置ニ關スル建議案委員小林勝民君辭任ニ付其補闕トシテ

山道 襄一君ヲ議長ニ於テ選定セリ

一委員長及理事左ノ通り當選セラレタリ

實用新案法中改正法律案委員會 理事 土方 千種君

委員長 宮古 啓三郎君 理事 森田 小六郎君

未成年者飲酒禁止法案委員會 理事 高野 金重君

委員長 根本 正君 理事 八見 米次郎君

刑法中改正法律案外一件委員會 理事 阿由葉 鎗三郎君

委員長 武部 其文君 理事 笠原 忠造君

地租條例中改正法律案委員會 理事 福井 準造君

委員長 東 武君 理事 小西 和君

織物消費稅法中改正法律案委員會 理事 阿由葉 鎗三郎君

委員長 小林 源藏君 理事 森田 小六郎君

名古屋富山間鐵道建設ニ關スル建議案委員會 理事 高野 金重君

委員長 岩田 大中君 理事 八見 米次郎君

米價調節及蠶絲業救濟ニ關スル建議案委員會 理事 阿由葉 鎗三郎君

委員長 齋藤 珪次君 理事 福井 準造君

一常任委員ノ補闕選舉ニ左ノ通り當選セラレタリ

第三部 懲罰委員 福田 又一君 (安東敏之君補闕)

第四部 決算委員 中野 貫一君 (井手三郎君補闕)

第六部 豫算委員 園田 實徳君 (高橋直治君補闕)

第七部 決算委員 志々目 藤彦君 (澤來太郎君補闕)

第九部 豫算委員 澤來太郎君 (森久保作藏君補闕)

○議長(奧繁三郎君) 會議ヲ開キマス、御諮リスルコトガアリマス、第三部選出請願

委員辻寛君ガ常任委員辭任ノ申出ガアリマス、許可致シテ御異議アリマセヌカ

(11)

〔異議ナシ異議ナシノ聲起ル〕

○議長(奥繁三郎君) 御異存ナイト認メマス、許可スルコトニ決シマシタ、尙一ツハ豫算ノ各分科主査カラ本會議中ニモ各分科會ヲ開キタイト申出ガアリマシタ、許可スルニ御異議アリマセヌカ

〔異議ナシ異議ナシノ聲起ル〕

○議長(奥繁三郎君) 御異議ナイト認メマス、許可スルコトニ決シマシタ、日程第一、巡查看守退隱料及遺族扶助料法中改正法律案ノ第一讀會ヲ開キマス

第一 巡查看守退隱料及遺族扶助料法中改正法律案 第一讀會

巡查看守退隱料及遺族扶助料法中改正法律案 第三條第一項ニ左ノ但書ヲ加フ

但シ後ノ勤續年數ニ付第一條ニ依リ算定シタル退隱料年額本條ニ依リ算定シタル年額ヨリ多キトキハ其ノ額ニ依ル

第二十六條中「衆議院守衛」ノ下ニ「警視廳消防手」ヲ加フ

本法ハ大正四年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

〔政府委員下岡忠治君登壇〕

○政府委員(下岡忠治君) 巡查看守退隱料及遺族扶助料法中改正法律案提出ノ理由ヲ申上ゲマス、巡查及看守ニ付キマシテハ其職務ノ性質上他ノ文官トハ趣ヲ異ニスル點ガアリマスカラ、退隱料ナリ遺族扶助料ノ給與ト云フコトニ付テハ、稍、利益ナル規定ニ出來テ居ルノデゴザイマス、然ルニ第二條ノ規定ニ於キマシテ、一旦相當ノ年限動メテ退職シテ給與ヲ受ケタ場合ニ、更ニ別ニ勤メテモ一度受ケルト云フ場合ニ於キマシテ、其權衡上非常ニ都合ナ點ガアルノデアリマシテ、彼等ニ取ツテ不利益ナル點ガゴザイマスカラ、其點ニ對スル改正ヲ致シタイト云フノガ一ツ、モウ一ツハ警視廳ノ消防手ト云フモノガ從來ハ雇ノヤウナ性質ノモノデアッタモノヲ、判任待遇トシテ巡查看守ト同等ノ地位ニ置キマシタカラ、其者ニモ此規定ノ特典ヲ受ケサセルコトニシタイ、斯ウ云フ趣意ニ於ケル改正デゴザイマス、極ク簡單ナル改正デゴザイマスケレドモ、巡查看守ニ取リ或ハ消防手ニ取ツテハ、相當ナル利益ノ改正ヲ行フコトニナツテ居リマスカラ、ドウゾ御審議ノ上ニ御協贊アラントラ希望致シマス

○中村啓次郎君 本案ハ議長指名九名ノ委員ニ付託セラレントラ望ミマス

〔異議ナシ異議ナシノ聲起ル〕

○議長(奥繁三郎君) 日程第二ニ移リマス、右議案ノ審査ヲ付託スヘキ委員ノ選舉ヲ議題ト致シマス

第二 右議案ノ審査ヲ付託スヘキ委員ノ選舉

○議長(奥繁三郎君) 此場合ニ於テ唯今ノ中村君ノ動議が出マシタ、中村君ノ動議ニハ賛成ガアルヤウニ認メマス、依テ本案ヲ委員付託ト致シ、議長指名九名ノ委員ニ付託スルコトニ可決致シマシタ

〔贊成々々ノ聲起ル〕

○中村啓次郎君 此場合ニ日程ヲ變更シ、大嘗祭齋田ノ土地免租ニ關スル法律案ヲ議題トセラレントラ望ミマス

〔贊成々々ノ聲起ル〕

○議長(奥繁三郎君) 日程變更ノ動議ニハ賛成アリト認メマス、依テ日程ハ變更サレマシタ、大嘗祭齋田ノ土地免租ニ關スル法律案ノ第一讀會ノ續會ヲ開キマス、委員長ノ報告ヲ求メマス、早川龍介君

大嘗祭齋田ノ土地免租ニ關スル法律案(改 第一讀會ノ續(委員長ノ報告))

〔早川龍介君登壇〕

○早川龍介君 私ハ明年行ハセラル大禮ノ中ノ最モ重キ大嘗祭ニ關シマスル悠基主紀田ノ免除法案ニ付キマシテ、委員長トシ報告ヲ致シマスルノ光榮ヲ得マシタ、是ハ其經過ハ今日午前十時十二分ニ開會ヲ致シマシテ、田中數之助君ガ投票ノ管理者ニナラシメテ、岩本平藏君ノ發言ニ依リマシテ、悠基主紀ノ御撰定地ノ地方ノ關係ニ依リマシテ、私ヲ委員長ニ増田君ヲ理事ニ推薦ニナリマシテ、會議ヲ直チニ開キマシタ、是ハ細カニ申上ゲマセズトモ既ニ昨年皆様が會議ヲ御決議ニナリマシタコトデゴザイマス、洵ニ其租稅ノ免除ニナリマス金額ハ甚ク僅少デゴザイマスルガ、此日本全國ノ農者ガ此大嘗祭ノ米穀ヲ奉ルノ代表ト致シマシテ、御撰定地ト云フモノガ此光榮ヲ受ケマスル、甚ク僅少デゴザイマスルガ、此免除ハ即チ全國ノ敬意ヲ表スルタメニ免除ニナリマスルヤウナ都合デゴザイマシテ、岩本平藏君ハ委員會ニ於テ非常ニ敬意ヲ拂ツテ熱心ナル御發言ニ依リマシテ、全會一致ヲ以テ決シマシテゴザイマス、ドウゾ委員會報告通り御決定アラムコトヲ望ミマス

〔拍手起ル〕

○中村啓次郎君 本案ハ讀會ヲ省略シ、直ニ委員長報告通り可決確定セラレムコトヲ望ミマス

〔贊成々々ト呼ブ者アリ〕

大嘗祭齋田ノ土地免租ニ關スル法律案 確定議

○議長(奥繁三郎君) 贊成ノ聲ヲ聞キマシテ別ニ異議ガナイヤウデス、讀會ヲ省略致シマシテ直ニ可決確定致シマシタ

〔拍手起ル〕

○議長(與繁三郎君) 日程第三、衆議院議員選舉法中改正法律案ノ第一讀會ヲ開キマス、岸本賀昌君

第三 衆議院議員選舉法中改正法律案(岸本賀昌君 第一讀會 外一名提出)

衆議院議員選舉法中改正法律案

沖繩縣

那覇區

首里區

附則

本法ハ次ノ總選舉ヨリ之ヲ施行ス

(岸本賀昌君登壇)

○岸本賀昌君 本案ヲ提出致シシタル理由ノ概要ヲ申述ベマス、現行ノ衆議院議員選舉法ガ制定ニナリマシタ當時ニ於テハ、沖繩縣ノ宮古郡八重山郡ノ二郡ハマダ八頭稅ト云フ舊稅法ガ存在シテ居リタノデアリマス、ソレ故ニ衆議院議員ノ選舉權ヲ此二郡ニ與ヘヤウト致シマシテモ、與ヘラレナカッタト云フヤウナ狀態ニナリテ居リタノデアリマス、然ルニ明治二十六年一月ヨリシテ各府縣一般ニ行ハレテ居ル所ノ地租條例ヲ、此二郡ニモ施行セラル、コトニナツタノデアリマス、其結果トシテ此舊稅法タル人頭稅ト云フモノハ全然廢棄ニ歸シタノデアリマス、爾來十有餘年ノ星霜ヲ經マシテ、今日ニ於テハ獨リ稅法ガ悉ク同一ニ歸シタノミナラズ、町村會議員ノ選舉ト云ヒ、縣會議員ノ選舉ト云ヒ、其他總テ同一ノ地方制度ノ下ニ自治權能ヲ發揮シツ、アルノデアリマス、斯ノ如ク狀態全ク一變致シテ居リマスルニモ拘ラズ、現行法ノ規定ハ尙依然トシテ二郡ヲ除外致シマシテ、選舉權ヲ與ヘナイト云フコトニ至リマシテハ、此二郡ニ於ケル所ノ帝國臣民ハ何等謂ハレナク何等ノ理由ナクシテ此貴重ナル所ノ公ノ權利ヲ取上ケラレテ居ルト言ハナケレバナラヌノデアリマス、是ハ吾々國民ト致シマシテ到底忍ブ可カラザル所ノ重大ナル事件デアルト考ヘテ居ル次第デアリマス、又同縣下ニ於ケル所ノ那覇區ト云フモノハ、縣下第一ノ商工業地デアリマシテ、人口現ニ五万五千二百餘ヲ有シテ居ル所ノ極メテ繁盛ナル處デアリマス、之ヲ全國六十四ノ市ノ人口ニ比ベテ見マシテモ、三府ノ市ハ別問題ト致シマシテ眞ニ二十四番目ニ位シテ居ルヤウナ譯ニナツテ居リマスノミナラズ、是ハ特別輸出港トシテ指定ヲサレテ居ル場所ガラニナツテ居ルノデアリマス、此那覇區ニ對シテハ明治二十九年四月ヨリ致シマシテ、區制ヲ施行致シテ居ルノデアリマス、其行政ノ組織ト云ヒ、財政經濟ノ關係ト云ヒ、實質ニ於テハ少シモ他府縣ノ市ト異ナル所ハナイノデアリマス、殊ニ近來ニ至リマシテハ那覇港ノ築港モ落成ヲ告ゲテ、汽

船ガ棧橋ニ横付ケナリ、電車ハ勿論ノコト、輕便鐵道ノ如キモ此地ヲ起點トシテ既ニ七八哩モ開通ヲ致シテ居ルト云フ次第デアリマスカラ、現在ノ繁榮ハ勿論將來益々急激ノ發展ヲ致スト云フコトハ、既往及現在ノ實質ノ上カラ明カナコト、思ヒマス、斯様ナ次第デアリマスカラ此那覇區ニ對シテハ他府縣ノ市ノ例ニ依テ、之ヲ獨立ノ選舉區ニナスト云フコトハ極メテ公平ニシテ極メテ時宜ニ適スル處置デアルト私ハ固ク信ズルノデアリマス、要スルニ以上申シマシタ所ハ現行法ノ不備缺陷ト言ハナケレバナラヌノデアリマス、既ニ不備缺陷デアルトシマスレバ、一日モ早ク此改正ヲ行ヒマシテ、與フベキ權利ハ是ヲ與ヘ、各、其所ヲ得セシムルト云フコトハ我立法府トシテ進ンデ爲スベキ當然ノ職責ト考ヘルノデアリマス、尙細カイ點ハ委員會ニ於テ申述ベタイト思ヒマス、ドウゾ滿場諸君ノ公平ナル御判斷ニ依リマシテ、本案ニ御贊成アラントラ望ミマス

○中村啓次郎君 本案ハ議長指名九名ノ委員ニ付託セラレムコトヲ望ミマス

(贊成贊成「下呼フ者アリ」)

○議長(與繁三郎君) 中村君ノ動議ニ反對ガナイヤウニ認メマス、依テ議長指名九名ノ委員ニ付託スルコトニ可決致シマシタ、日程第四、運河法中改正法律案ノ第一讀會ノ續ヲ開キマス、委員長ノ報告ヲ求メマス、漆昌巖君

第四 運河法中改正法律案(齋藤珪次君 第一讀會ノ續(委員長 報告)) 外三名提出)

(漆昌巖君登壇)

○漆昌巖君 唯今日程ニ上ツテ居リマスル運河法中改正法律案ハ、此案ハ此間提出ノ時詳シク説明申上ゲタ答デアリマスガ、是ハ極ク簡單ナ案デアゴザイマシテ、運河法ト申シマスモノハ二十議會ニ於テ初メテ制定ニナツタノデアリマス、此制定以前ニ於テ運河ノ出來テ居ル所ガアル、其制定以前ニ出來タ所ノ運河ト云フモノハ、當時地方官ノ許可ヲ受ケラレタ所ノ經營者ガ今日最モ迷惑ヲシテ居ルモノハ、今度ノ制定ニナリマシタモノハ、總テ財團ニナツテ居リマスルガ、其總テノモノガ財團其他ガ設定シテゴザイマセヌノデ、甚ダ今日ノ運河法ト均霑ヲ失ツテ居リマスカラ、ソレヲ等シク均霑ヲ受ケタイト云フノガ大眼目デアゴザイマシテ、其運河法ハ二十一條ゴザイマシタノデ、其先キニ左ノ一條ヲ加ヘル第二十二條「本法ノ適用ヲ受ケル運河ノ用地ニシテ免許條件ニ依リ官有ニ歸屬シタルモノハ之ヲ運河經營者ニ下附スルコトヲ得」斯ウナリマスルト、今日ノ運河法ト先キニ出來テ居ル運河法ト同様ノ均霑ヲ受ケルト云フコトガ大趣意デアゴザイマス、ソレデ委員會ハ直ニ政府ノ同意ヲ求メ、政府ハ之ヲ昨年モ同意致シマシテ本院ハ通過シタノデアリマスカラ、ドウゾ滿場一致ヲ以テ委員會ハ決定致シマシタカラ、宜シク滿場一致ヲ以テ御決定アラントラ願ヒマス

○中村啓次郎君 讀會ノ順序ヲ省略シ、直ニ決議セラレシコトヲ望ミマス

(「贊成」ト呼フ者アリ)

○議長(奥繁三郎君) 中村君ノ二讀會及三讀會省略ノ動議ニハ反對ガナイヤウニ認メマス、仍テ讀會ヲ省略シマシタ

運河法中改正法律案

確定議

(「委員長ノ報告ニ異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○議長(奥繁三郎君) 採決致シマス、委員長ノ報告ニ御異議ハナイヤウデス

(「異議ナシ」又「贊成」ト呼フ者アリ)

○議長(奥繁三郎君) 御異議ナシト認メマス、仍テ委員長報告通り確定致シマシタ  
――日程第五、酒造税法中改正法律案ノ第一讀會ノ續ヲ開キマス、委員長ノ報告ヲ求メマス――三輪市太郎君

第五 酒造税法中改正法律案(三輪市太郎君外一名提出)

(「三輪市太郎君登壇」)

○三輪市太郎君 議題トナリマシタル酒造税法中改正法律案ノ委員會ノ經過及結果ヲ報告致シマス、提出者ハ提出當時ニ於ケルト同様ノ提出理由ヲ説明ヲ致シマシテ、ソレカラ問題ガ單純ナ問題デアリ、速記ノ方ノ都合モ惡カッタメニ速記ハ附セナカッタノデゴザイマス、委員ヨリ政府委員ニ對シテ政府ノ意ノアル所ノ質問ヲ致サレマシタ、其要點ハ政府委員ニ於テ答ヘラレタル所ハ、提出者ト見ル所ヲ異ニ致シテ居リマシタ點ハ價額ノ點ニ於テ提出者ハ清酒直段ノ平均ヨリ稍上ニ位致シテ居ルトノ説明デアリマシタガ、政府委員ハ是ガ清酒ノ價額ガ三十六圓乃至四十四圓ノ直段アル、然ルニ味淋ハ六十數圓ノ直段ヲ維持致シテ居ル、此點ガ違フノデゴザイマシテ、ソレカラ滓引ノ――滓ガ出來ルト云フ事實ハ、如何ニモ政府ニ於テモ是ハドモ百分ノ二如キテナイ、百分ノ五ノ滓引ノ出來ルコトモ滓ノ生ズルコトモ是ハ認メテ居ラレバヤウデゴザイマス、ツレテ又之ヲ飲用ニシナイ、今日テハ全ク調味用ニシテ大部分ヲ使用スルト云フ事實モ、是亦政府ハ認メテ居ラレバヤウデ、要スルニ酒精分ガ違フガタメニ――差ノアルタメニ又價格モ清酒ノ平均ヨリ上ノ直段ヲ維持シテ居ル以上ハ、或ハ清酒ト同様ノ稅率デアレバ滓引ヲシナクテモ宜イ、敢テ不當デナイト斯ウ云フ立論ニナルヤウデゴザイマシタ、併シ委員諸君ニ於テノ説ハ、稅率ノ高イ安イハ是ハ別問題デアアル、事實ニ於テ明カニ滓ノ生ズルノガ百分ノ二如キテナイ、或ハ百分ノ五モ生ズルモノナラバ 事實造石稅ノ清酒ト同様ニ検査ノ場合ニ控除スルハ是ハ當然ナコトデアアル、斯ウ云フ委員會ノ主張デアリマシテ、政府ニ於テモ之ヲ強イテ反對セラレルト云フ譯デアリナイノデゴザイマシテ、其場合出席委員ハ九名中八名出席致シテ居リマシテ、滿場一致デ、是ハ實際百分ノ五滓ノ生ズルモノヲ百分ノ二ヲ減ズルト云フノハ、即チ此間ニ百分ノ三ナルモノガ當然控

除セラレベキモノヲ負擔ヲ受ケルノアルカラシテ、負擔ノ多少高クテモ是ハ當然清酒ト同様ニ百分ノ二ヲ滓引キスルガ相當ナリト云フノ理由ノ下ニ、滿場一致ヲ以テ可決致シマシタ、ドウカ是ハ一地方ノ問題ニアラズシテ造石數ハ僅カナ――全國ニ亘ッテ僅カナモノデアリマシテ、且又黨派問題デモ何デモナイノデゴザイマシタ、ドウカ滿場一致ヲ以テ本案ヲ速ニ可決確定アラシコトヲ望ミマス

(「贊成」ト呼フ者アリ)

(「政府委員菅原通敬君登壇」)

○政府委員(菅原通敬君) 本案ニ對シテ直チニ御同意ヲ致スコトノ出來ナイコトハ誠ニ遺憾トスル所デアリマシタ、委員會ニ於テノ審議ノ狀況ニ付テハ、唯今委員長ヨリ御報告ニナリマシタノデアリマスルガ、御承知ノ通り味淋ナルモノハ中流以上ノ家庭ニ於キマシテ一ノ調味料トシテ用井ラレテ居ルノデアリマシテ、清酒ノ如ク國民一般ヲ通ジテ上下ノ區別ナク消費致スコトノモノトハ同一視スルコトノ出來ナイノデゴザイマス、從ツテ清酒ノ價格ハ昨年ノ平均ニ依リマスト一石ノ價ト云フモノガ四十四圓五十錢位ニナツテ居ルノ拘ラズ、味淋ノ價格ハ一石ニ付テ六十七圓五十錢位ノモノニナツテ居リマシテ、其間五割以上ノ差ヲ見ルノデアリマス、而シテ現行法ニ於テハ清酒ニ付テハ「アルコール」分ノ二十度マデノモノハ一石二十圓ノ課稅ト云フコトニナツテ居リマシタ、然ルニ味淋ニ付テハ「アルコール」分ノ二十度迄ノモノガ一石ニ付テ二十圓ノ課稅ト云フコトニナツテ居ルノデアリマシテ、此點ニ於テ既ニ味淋其ノモノハ或ル特別ナル利益ヲ受ケテ居ルト云フコトニナツテ居ルノデアリマス、斯様ナ譯デアリマスカラ清酒ニ付テ滓引イテ居ルカラ、味淋ニ付テモ滓引イカケレバナラヌト云フコトノ權衡論ハ如何ナモノデアアルカト考ヘルノデゴザイマシテ、若シ味淋ニ付テ滓引控除スルコトニナリマスト、此兩者ノ間ノ不權衡ト云フモノヲ益、大ナラシムルト云フコトニナリハセヌカト思フノデゴザイマス、加之此種ノ稅法ノ改正ハ、一種ノ稅法ノ整理デアリマシテ、其結果ハ減稅ニナルノデゴザイマスデ申上ケルマデモナク今日ノ財政狀態ノ上ヨリ各種ノ減稅計畫ト云フモノヲ中止セネバナラヌト云フヤウナ場合ニ於キマシテ、此味淋ノ減稅ト云フモノノミヨリ此場合ニ於テ行フト云フコトハ、如何ナモノデアリマスカト思フノデアリマシテ、私ハ委員會ニ於テ強イテ反對スルト云フコトハ申上ケマセナクナラナイデアリマスルガ、是等ノ事實ヲ能ク御了承下サレマシテ、公平ナル御判斷ニ依ッテ、然ルベク御審議ヲ遂ゲラレシコトヲ希セマス

(「政府ニ贊成、此案ニ限リ」ト呼フ者アリ)

○議長(奥繁三郎君) 岩本君モウ宜シイカ

○岩本平藏君 政府委員ノ反對説明ガアツタカラ、モウ宜シウデゴザイマス

○中村啓次郎君 讀會ヲ省略シテ直チニ決議セラレシコトヲ望ミマス

○議長(奥繁三郎君) 讀會省略ノ動議ニハ御異議アリマセヌカ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

酒造稅法中改正法律案(三輪市太郎君外一名提出) 確定議

○議長(奧繁二郎君) 御異議ナシト認メマス、依ッテ二讀會ニ讀會ハ省略サレマシタ、本案ニ付キマシテ採決致シマス、委員長ノ報告ニ御異議アリマセヌカ

〔異議ナシ〕「反對」ト呼フ者アリ

○議長(奧繁二郎君) 反對ガアリマスカラ採決致シマス、委員長ノ報告ニ贊成ノ諸君ノ起立ヲ求メマス

起立者 少數

○議長(奧繁二郎君) 少數デス、依テ本案ハ消滅シマシタ、日程第六

○武部其文君 私ハ刑法中改正法律案外一件ノ委員長デアリマス、此委員會ハ昨日開キマシタケレドモ未ダ結了致シマセヌノデ、本日午前十時カラ開會致シタイト思ヒマシタケレドモ、委員會ガゴザイマセヌガ爲メニ午後一時カラト云フコトニナリマシテゴザイマス、唯今ヨリ此委員會ニ取掛リタイト思ヒマスルカラ許可ヲ與ヘラレシコトヲ願ヒマス

〔異議ナシ〕「下呼フ者アリ」

○議長(奧繁二郎君) 御異議ナシト認メマス、許可致スコトニ決シマス、日程第六、三國港護岸施行ニ關スル建議案ヲ議題ニ致シマス、提出者熊谷五右衛門君

第六 三國港護岸施行ニ關スル建議案(熊谷五右衛門君外二名提出)

三國港護岸施工ニ關スル建議案

三國港ハ曩ニ國庫ノ改修ニ係ル九頭龍川ノ河口ニシテ該川改修事業ノ奏功セルヤ一市三郡沿川地方ハ積年ノ水害ヲ一朝ニ免レ多大ノ功益ヲ收メタリト雖同改修事業ハ三國港港口ノ事業ヲ貽シタルヲ以テ同港ニ瀕シテ聚落ヲ成セル三國町街ハ年次出水毎ニ漲溢ノ害ヲ被リ且港内堆砂ノ爲港床ヲ高メ船舶出入ノ便ヲ妨クヘキ傾向アルニ依リ政府ハ今ニシテ之カ適當ナル護岸工事ノ設計ヲ立テ右窮狀ヲ救濟セラレムコトヲ望ム

右建議ス

〔熊谷五右衛門君登壇〕

○熊谷五右衛門君 三國港護岸施行ニ關スル建議案ノ理由ヲ一言致シマス、此三國港ハ福井縣ノ九頭龍川ノ河口ニ臨ンテ居ルノデアリマシテ、九頭龍川ト申シマスノハ越前一國ノ殆ド九分通リノ河川ヲ綜合致シテ此港ヘ注グノデゴザイマス、故ニ北陸鐵道開通前ニハ物産ノ大半ハ此處ニ集散ヲ致シタデアリマス、先年本院ノ御同情ニ依リマシテ九頭龍川ノ改修ヲ行ハレタデアリマスガ、此川ノ沿岸ハ多大ノ慘害ヲ免ル、恩典ニ浴シタデアリマス、然ルニ之ニ反シマシテ其當時港内ノ設備ヲ施サヌ爲ニ爾來年々出水ノ時ハ此三國町ノ人家ハ浸水スルト云フ變態ヲ來シタデアリマス、町民ハ常

三國港護岸施工ニ關スル建議案 確定議

○議長(奧繁二郎君) 御異議ナシト認メマス、依テ置賜輕便鐵道建設ニ關スル建議案、村山平野輕便鐵道建設ニ關スル建議案、上白鐵道建設ニ關スル建議案、三案ヲ一括シテ議題ニ供シマス、提出者長晴登君——長晴登君ニ代ッテ同一ノ提出者細梅三郎君ガ說明サレマス

〔異議ナシ〕「下呼フ者アリ」

○議長(奧繁二郎君) 中村君ノ委員付託ノ動議ハ反對ガ無イト認メマス、依テ議長指名九名ノ委員ニ付託スルコトニ決定致シマシタ、日程第七第八第九ノ議案ハ同種關聯シテ居ル議案デアリマスカラ、一括シテ議題ニ供スル考デアリマス

〔異議ナシ〕「下呼フ者アリ」

○中村啓次郎君 本案ハ議長指名九名ノ委員ニ付託セラレシコトヲ望ミマス

〔異議ナシ〕「下呼フ者アリ」

○議長(奧繁二郎君) 中村君ノ委員付託ノ動議ハ反對ガ無イト認メマス、依テ議長指名九名ノ委員ニ付託スルコトニ決定致シマシタ、日程第七第八第九ノ議案ハ同種關聯シテ居ル議案デアリマスカラ、一括シテ議題ニ供スル考デアリマス

〔異議ナシ〕「下呼フ者アリ」

○議長(奧繁二郎君) 御異議ナシト認メマス、依テ置賜輕便鐵道建設ニ關スル建議案、村山平野輕便鐵道建設ニ關スル建議案、上白鐵道建設ニ關スル建議案、三案ヲ一括シテ議題ニ供シマス、提出者長晴登君——長晴登君ニ代ッテ同一ノ提出者細梅三郎君ガ說明サレマス

〔異議ナシ〕「下呼フ者アリ」

○議長(奧繁二郎君) 御異議ナシト認メマス、依テ置賜輕便鐵道建設ニ關スル建議案、村山平野輕便鐵道建設ニ關スル建議案、上白鐵道建設ニ關スル建議案、三案ヲ一括シテ議題ニ供シマス、提出者長晴登君——長晴登君ニ代ッテ同一ノ提出者細梅三郎君ガ說明サレマス

〔異議ナシ〕「下呼フ者アリ」

○議長(奧繁二郎君) 御異議ナシト認メマス、依テ置賜輕便鐵道建設ニ關スル建議案、村山平野輕便鐵道建設ニ關スル建議案、上白鐵道建設ニ關スル建議案、三案ヲ一括シテ議題ニ供シマス、提出者長晴登君——長晴登君ニ代ッテ同一ノ提出者細梅三郎君ガ說明サレマス

〔異議ナシ〕「下呼フ者アリ」

○議長(奧繁二郎君) 御異議ナシト認メマス、依テ置賜輕便鐵道建設ニ關スル建議案、村山平野輕便鐵道建設ニ關スル建議案、上白鐵道建設ニ關スル建議案、三案ヲ一括シテ議題ニ供シマス、提出者長晴登君——長晴登君ニ代ッテ同一ノ提出者細梅三郎君ガ說明サレマス

〔異議ナシ〕「下呼フ者アリ」

○議長(奧繁二郎君) 御異議ナシト認メマス、依テ置賜輕便鐵道建設ニ關スル建議案、村山平野輕便鐵道建設ニ關スル建議案、上白鐵道建設ニ關スル建議案、三案ヲ一括シテ議題ニ供シマス、提出者長晴登君——長晴登君ニ代ッテ同一ノ提出者細梅三郎君ガ說明サレマス

〔異議ナシ〕「下呼フ者アリ」

○議長(奧繁二郎君) 御異議ナシト認メマス、依テ置賜輕便鐵道建設ニ關スル建議案、村山平野輕便鐵道建設ニ關スル建議案、上白鐵道建設ニ關スル建議案、三案ヲ一括シテ議題ニ供シマス、提出者長晴登君——長晴登君ニ代ッテ同一ノ提出者細梅三郎君ガ說明サレマス

〔異議ナシ〕「下呼フ者アリ」

○議長(奧繁二郎君) 御異議ナシト認メマス、依テ置賜輕便鐵道建設ニ關スル建議案、村山平野輕便鐵道建設ニ關スル建議案、上白鐵道建設ニ關スル建議案、三案ヲ一括シテ議題ニ供シマス、提出者長晴登君——長晴登君ニ代ッテ同一ノ提出者細梅三郎君ガ說明サレマス

〔異議ナシ〕「下呼フ者アリ」

○議長(奧繁二郎君) 御異議ナシト認メマス、依テ置賜輕便鐵道建設ニ關スル建議案、村山平野輕便鐵道建設ニ關スル建議案、上白鐵道建設ニ關スル建議案、三案ヲ一括シテ議題ニ供シマス、提出者長晴登君——長晴登君ニ代ッテ同一ノ提出者細梅三郎君ガ說明サレマス

〔異議ナシ〕「下呼フ者アリ」

○議長(奧繁二郎君) 御異議ナシト認メマス、依テ置賜輕便鐵道建設ニ關スル建議案、村山平野輕便鐵道建設ニ關スル建議案、上白鐵道建設ニ關スル建議案、三案ヲ一括シテ議題ニ供シマス、提出者長晴登君——長晴登君ニ代ッテ同一ノ提出者細梅三郎君ガ說明サレマス

〔異議ナシ〕「下呼フ者アリ」

○議長(奧繁二郎君) 御異議ナシト認メマス、依テ置賜輕便鐵道建設ニ關スル建議案、村山平野輕便鐵道建設ニ關スル建議案、上白鐵道建設ニ關スル建議案、三案ヲ一括シテ議題ニ供シマス、提出者長晴登君——長晴登君ニ代ッテ同一ノ提出者細梅三郎君ガ說明サレマス

〔異議ナシ〕「下呼フ者アリ」

○議長(奧繁二郎君) 御異議ナシト認メマス、依テ置賜輕便鐵道建設ニ關スル建議案、村山平野輕便鐵道建設ニ關スル建議案、上白鐵道建設ニ關スル建議案、三案ヲ一括シテ議題ニ供シマス、提出者長晴登君——長晴登君ニ代ッテ同一ノ提出者細梅三郎君ガ說明サレマス

〔異議ナシ〕「下呼フ者アリ」

○議長(奧繁二郎君) 御異議ナシト認メマス、依テ置賜輕便鐵道建設ニ關スル建議案、村山平野輕便鐵道建設ニ關スル建議案、上白鐵道建設ニ關スル建議案、三案ヲ一括シテ議題ニ供シマス、提出者長晴登君——長晴登君ニ代ッテ同一ノ提出者細梅三郎君ガ說明サレマス

〔異議ナシ〕「下呼フ者アリ」

○議長(奧繁二郎君) 御異議ナシト認メマス、依テ置賜輕便鐵道建設ニ關スル建議案、村山平野輕便鐵道建設ニ關スル建議案、上白鐵道建設ニ關スル建議案、三案ヲ一括シテ議題ニ供シマス、提出者長晴登君——長晴登君ニ代ッテ同一ノ提出者細梅三郎君ガ說明サレマス

〔異議ナシ〕「下呼フ者アリ」

○議長(奧繁二郎君) 御異議ナシト認メマス、依テ置賜輕便鐵道建設ニ關スル建議案、村山平野輕便鐵道建設ニ關スル建議案、上白鐵道建設ニ關スル建議案、三案ヲ一括シテ議題ニ供シマス、提出者長晴登君——長晴登君ニ代ッテ同一ノ提出者細梅三郎君ガ說明サレマス

〔異議ナシ〕「下呼フ者アリ」

右ハ地方發展及産業振興ノ爲最急要ナリト認ム依テ政府ハ速ニ建設ニ著手セラレムコトヲ望ム

右建議ス

第九 上白鐵道建設ニ關スル建議案

上白鐵道建設ニ關スル建議案

一 奥羽線山形縣下上ノ山ヨリ分岐シテ宮城縣下白石ニ接續スル鐵道

右ハ地方開發並奥羽及陸奥連絡上必要ナリ依テ速ニ建設ニ著手セラレムコトヲ望ム

右建議ス

(細梅三郎君登壇)

○細梅三郎君 置賜輕便鐵道建設ニ關スル建議案提出ノ理由ヲ申述セマス、本建議ニ載ッテ居ル線ハ二ツアリマス、山形縣下長井町ヨリ延長シテ荒砥町ヲ經テ左澤町ニ至ル輕便鐵道、是ハ第一號線、第二號線ハ山形縣下今泉附近ヨリ分岐致シマシテ小松町ヲ經テ米澤ニ至ルノ輕便鐵道デゴザイマス、此一號線ハ西置賜郡北部ノ開發並ニ産業發展ノ爲メ、及ビ西村山郡最上川沿岸山間諸村、特ニ西山脈中ニ於ケル林産礦産ノ富源ヲ開ク爲ニ急イテ設ケル必要アルモノデゴザイマス、第二號線ハ東置賜郡中最モ富力ノ多イトコロノ小松町方面ノ發展、並ニ小野川溫泉ニ通スル旅客ノ便ヲ計ッテ建設ノ必要ラ感シテ居ル次第デゴザイマス、其外飯豊山一帶ノ富源ヲ開發スルニハ是非トモ此線ヲ必要トスルノデゴザイマス、次ニ村山平野輕便鐵道建設、此線モ二ツニナッテ居リマス、第一ハ山形縣下山形ヨリ分岐致シマシテ寒河江ヲ經テ左澤ニ達スル輕便鐵道、第二號線ハ山形縣下寒河江ヨリ分岐致シマシテ谷地ヲ經テ楯岡ニ達スル輕便鐵道デゴザイマス、本案ノ第一號線第二號線中、寒河江ヨリ谷地マデニ至ルノ線ハ政府ハ既ニ本年度ニ於キマシテ工事著手ノ目的ヲ以テ測量ヲ準備サレマシテ、關係町村ニ對シテハ通知ヲ致シタノデゴザイマス、然ルニ何カ都合ガアルモノト見エマシテ之ヲ中止シタノデゴザイマス、既ニ政府モ此線ハ必要ヲ感シテ居ラル、ノデアリマス、谷地ヨリ楯岡ニ連絡スルノハ、是ハ此線ノ目的ヲシテ有效ナラシムル爲ニ、谷地ヨリ楯岡ニ連絡スルノ必要ガアルノデゴザイマス、聞ク所ニ依リマスレバ政府ニ於キマシテモ大正五年度ヨリ著手ノ豫定ノ趣ニ承知致シテ居リマス、ソレヲ線上ゲマシテ大正四年度ヨリ著手スルト云フコトヲ建議スルノデゴザイマス、御承知ノ通り山形縣ハ最上川ヲ以テ東西ニ分タレテ居ルノデゴザイマス、現ニ通ッテ居ル所ノ奥羽線ハ、是ハ縣ノ東ノ半分ヲ通ッテ居ルノデス、ソレヲ西ニ於キマシテハ林産或ハ礦産其他ノ遺利ガ澤山アルノデゴザイマス、交通機關ノ完備シナイ爲ニ、有益ナル事業モ興リ兼ネテ居ルノデゴザイマス、ソレヲ必要ガアル所ニハ此輕便線ヲ引入レマシテ産業ノ發展ヲ圖ラナケレバナラヌト云フ大體ノ

問題デゴザイマス、次ニ上白鐵道建設ニ關スル建議案提出ノ理由ヲ述ベマス、本案ハ奥羽線山形縣下上ノ山ヨリ分岐シマシテ、宮城縣下白石ニ接續スルノ鐵道デゴザイマス、此理由ハ此案ニ載ッテ居ル通り數回提出致シマシテ本院ヲ通過シテ居ル案デゴザイマス、カ、説明ヲ省略致シマス、何卒御贊成アラムコトヲ希望致シマス

〔贊成々々〕ト呼フ者アリ

○中村啓次郎君 唯今議題トナリマシタル二案ハ、議長指名九名ノ同一委員ニ付託セラレムコトヲ望ミマス

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(奥繁三郎君) 中村君ノ動議ニハ贊成アリト認メマス、依テ二案ヲ一括シテ、議長指名九名ノ委員ニ付託スルコトニ可決ニナリマシタ、日程第十、瓦斯事業取締法制定ニ關スル建議案ヲ議題ト致シマス、提出者才賀藤吉君

第十 瓦斯事業取締法制定ニ關スル建議案(才賀藤吉君提出)

瓦斯事業取締法制定ニ關スル建議案

瓦斯事業取締法制定ニ關スル建議案

瓦斯事業ノ許否ハ地方長官ノ任意ニシテ之カ取締法モ亦區々ニ互レリ依テ該取締法ヲ制定シ其ノ統一ヲ期セムコトヲ望ム

右建議ス

(才賀藤吉君登壇)

○才賀藤吉君 唯今議題トナリマシタル瓦斯事業取締法制定ニ關スル建議案ノ理由ヲ簡單ニ申上ゲマス、我國ノ瓦斯事業ハ諸君モ御承知ノ通り各地ニ行ハレマシテ、現在ニ於テ開業致シテ居ルモノガ約一百アリマス、テ出願者クハ經營ニ係ルモノガ約一百テ、此資本ガ約一億一千万圓ニ達シテ居リマス、然ルニ此事業ノ許可保護監督其他ノ總テノ取締ノコトニ付キマシテハ、各地方長官ノ權限内ニ屬シマシテ、總テノモノガ統一ヲ缺イテ居ル、ソレヲ變更シテ瓦斯事業ト殆ド同一事業ノ電氣事業ノ方ヲ見マスレバ、前年電氣事業法ヲ制定サレテ以來、種々ナ取締規則ヲ施行サレマシテ、今日ハ保護監督共ニ統一ヲサレテ居ル譯デス、故ニ瓦斯事業モ電氣事業ト同様ニ之ヲ一局ニ統一シマシテ、總テノ點ニ於テ保護監督致シタイト云フノガ本案提出ノ理由デアリマス、是以上ノコトハ委員會ニ於テ又委シク述ベマス、ドウゾ御協賛アラムコトヲ望ミマス

〔贊成々々〕ト呼フ者アリ

○中村啓次郎君 本案ハ議長指名九名ノ委員ニ付託セラレムコトヲ望ミマス

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(奥繁三郎君) 中村君ノ動議ニハ反對ガナイト認メマス、依テ議長指名九名ノ委員ニ付託スルコトニ決定致シマス、日程第十一、棉花栽培獎勵ニ關スル建議案ヲ議題ト致シマス、提出者井上篤太郎君

第十一 棉花栽培ニ關スル建議案(井上篤太郎君外一名提出)

棉花栽培獎勵ニ關スル建議案

我が邦人口ノ増加並紡績業ノ發達ニ伴ヒ棉花ノ需用ハ逐年増大セルニ拘ラス内地ニ於ケル產出ハ殆ト絶無ニ歸セムトシ其ノ大部分ハ之ヲ海外ノ供給ニ仰ケル爲貿易上輸入超過ノ因ヲ爲スヤ尠シトセス幸ニ臺灣其ノ他最棉花ノ栽培ニ適スル方面ニ於テ指導獎勵其ノ宜キヲ得ハ一ハ輸入超過ノ趨勢ヲ防止シ一ハ國民衣料ノ獨立ヲ保チ國家百年ノ長計始テ確立スヘキヲ信シテ疑ハス故ニ政府ハ最善ノ方法ヲ以テ臺灣ニ棉花ノ栽培ヲ獎勵スルト共ニ其ノ他有望ノ土地ニ於テモ亦之ヲ獎勵ニ努力セラレムコトヲ望ム

右建議ス

(井上篤太郎君登壇)

○井上篤太郎君 謹シテ棉花栽培獎勵ニ關スル建議案ノ説明ヲ致シマス、本建議案ノ趣旨ハ主トシテ臺灣及朝鮮ニ於テ棉花ノ栽培ヲ獎勵致シマシテ、第一ニハ此輸出ノ輸入ノ逆勢ヲ轉ジテ順調タラシメントスルコト、其例ヲ申シマス、昨大正二年度ニ於キマシテ棉花ガ我國ニ輸入セラレマシタ額ハ二億三千二百餘萬圓デゴザイマス、其中加工製品ト致シマシテ外國へ出テ參リマシタモノガ、一億二千萬圓、此一億二千萬圓ノ中カラ加工費トカ利益トカ云フモノヲ差引マシタルト漸ク九千萬圓程シカ棉花ヲ輸出シナイ譯ニナルデアリマス、デアリマスルカラシテ差引致シマシテ一億四千二百萬圓ト云フモノハ、全ク此日本ノ國內ニ於テ消費シテシマヒマシタ棉花ノ金額デゴザイマス、サウ致シマシテ昨年度ニ於ケル此對外貿易ノ輸入超過額ハ幾ラカト申シマス、四千六百九十七萬圓デゴザイマス、是ダケノ輸入超過シテ居ルニモ拘ラズ、棉花ヲ輸入シタモノガ一億四千三百萬圓デゴザイマス、若シ棉花ト云フモノガ國內テ出來マスレバ、此輸入超過ト云フモノハ輸入ナクシテ却テ輸出超過ニナルト云フ計算ニナルデアリマス、是ガ棉花栽培ヲ獎勵シタイト云フ第一ノ理由デアリマス、ソレカラ第二ノ理由ハ國民衣料ノ獨立ヲ圖ルコト、國民ノ此衣料ニ使ヒマスル所ノ大部分ハ、申シ上ケルマデモナク綿織物デアル、此綿織物ヲ製造シマスル棉花ノ代價ト云フモノハ、前ニ申シマシタ一億四千三百萬圓ト云フ多額ヲ外國カラ取入レテ外國へ金ヲ出シテ居ルノデ、サウシテ此日本ノ國內テ出來マス棉ハ何レ程アルカト申シマス、僅ニ六七十七萬圓ノ棉ガ今日テハ出來テ居ルダケデアリマス、デアリマスカラ國家ノ獨立ニ要スルダケノ三要素、即チ衣類食物住所ノ其一ニナツテ居リマス衣類ハ、全ク今日テハ遺憾ナガラ此獨立ヲ破壞サレテ居ルデアリマス、是ハ決シテ輕々ニ看過ス可カラサル大問題ト存シマス、是ガ棉花ヲ栽培シナケレバナラヌ第二ノ理由デアリマス、第二ハ貴重ナル十數萬ノ生産ト二十億前後ノ國帑トヲ犧牲ニ致シマシテ、獲得致シマシタ臺灣トカ朝鮮トカ云フ新領土ヲシテ、今一層更ニ大ニ適切ニ其效果ヲ本國ノためニ現ハサセタイト云フノガ第三ノ理由デアリマス、

マス、内地ニ於キマシテハ四十年前以前迄ハ不十分デアリマシタケレドモ、國民ノ衣料ニ供スルモノハ自分ノ國テ出來タモノノデ、自分ノ國テ間ニ合ッタノデアリマス、然ルニ人口ガ段々増加致シテ參リマシタノト、ソレカラ外國貿易ガ發達シテ來マシタト云フコトハ、農産物ノ變革ヲ來シマシタ、田園ノ作物ハ多ク食料品トカ桑ノ木トカ云フモノニ變リマシテ、棉ヲ作リマシタ地所ハ今日テハ僅ニ四千五百町歩殘ツテ居ルニ過ギナイデアリマス、デアリマスカラ此衣料ノ獨立ハ全ク是デ滅却サレテ居ルデアリマス、然ルニ是モ天祐ト云フコトヲ申シマスガ、實際天祐アル我國ハ日清日露兩戰役ニ於キマシテ、朝鮮及臺灣ノ如キ棉花栽培ニ最モ適當シタ地所ヲ、我國ノ範圍トスルコトガ出來マシタ、デアリマスカラ之ヲ利用致シマシテ、内地ニ於テ缺乏シテ居ル所ノ衣料ノ缺陷ヲ補フト云フコトハ今日ノ最大急務ト思ヒマス、之ヲ等閑ニ附スルト云フコトハ所謂天惠ヲ暴殄スルモノデアリマシテ、極言致シマスレバ罪惡ノ一デアリハシナイカト私ハ信ジテ居ルデアリマス、デアリマスカラ進デ新領土ノ如キハ此棉花ノ栽培ヲ獎勵シタイト云フコトヲ絶叫スル所以デアリマス、尙詳細ナルコトハ委員會ノ節ニ詳シク申上ケル積リデアリマス、何卒御贊成アラムコトヲ希望シマス

○中村啓次郎君 本案ハ議長指名九名ノ委員ニ付託サレシコトヲ望ミマス

〔贊成々々〕ノ聲起ル

○議長(奥繁三郎君) 中村君ノ發議ニハ贊成アリト認メマス、依テ中村君ノ發議ノ通り、議長指名九名ノ委員ニ付託スルコトニ可決シマス 日程第十二大阪臨港鐵道速成ニ關スル建議案

第十二 大阪臨港鐵道速成ニ關スル建議案(三谷軌秀君外六名提出)

大阪臨港鐵道速成ニ關スル建議案

政府ハ既定計畫線タル東海道線大阪驛ヨリ分岐シテ大阪築港埠頭ニ達スル線路即チ臨港鐵道ノ敷設ヲ急速ニ著手シ三箇年以内ニ竣工シ以テ港灣ノ利用及産業發達ニ資セラレムコトヲ切望ス

○議長(奥繁三郎君) 法橋善作君

〔法橋善作君登壇〕

○法橋善作君 諸君、私ハ本案ニ付キマシテ、提出者ニ代ツテ説明ヲ致シマス、本鐵道ハ申上ケマス迄モナク東海道線梅田驛ヨリ大阪築港埠頭ニ達シマスル六哩餘ノ鐵道デアリマス、此鐵道ニ對スル建議ヲ致シマス要點ヲ述ベマスニ先ダツテ、築港ノ大要ヲ極メテ簡單ニ申上ケテ置イテ、而シテ次ニ十五年間ノ經過ノ大要ヲ申上ケ、而シテ建議ノ要點ヲ申上ケル、此三段落ニ成ルベクカメテ少時間ニ申上ケルコトニシタイト思ヒマス、



暫時御清聴アランコトヲ希望致シマス、此鐵道ハ申上グル迄モナク本議會ノ協賛ヲ經テ明治十二年ニ起工致シマシテ、當時經費一千二百何十万ノ鐵道ゴザイマシテ、其内國庫ハ三分一ヲ補助サレタノデアリマス、而シテ二十六年ニ稍々完成致シマシタ所ガ、當時附帶事業共二千方圓以内ノ金ヲ以テ落成スル見込デゴザイマシタノガ、物價ノ騰貴又時勢ノ變遷ニ應ジマシテ規模大ナルコトニシナケレバナラヌコトニナツタ、就テハ今日ハ四千万圓以上ノ金ヲ費シテ臨港ヲナシタル築港トシテ、東亞ノ一半ニ於テ一二ヲ以テ屈スルヤウナ趣向ハ整ヘマシテゴザリマス、又船舶ノ出入ノコトハ御手許へ參考書トシテ差上ゲマシタ書類ニ大要ヲ示シテ居リマス、既ニ郵船會社ノ如キ北迴線ハ、大阪ヲ基點トシテ北海道マテ通ズルコトニナリマシタ、又我範圍ガ朝鮮臺灣ヨリ關東州等ニ擴マルニ從ヒマシテ、船舶ノ出入モ多クナリ、唯今ノ所デハ船舶ノ出入貨物ノ出入等モ東洋中屈指ノ場所トナツタト云フコトハ、事實ノ上ニ明ラカニナツテ居リマス、又水深三十尺以上時ニ適スルダケノ一万噸内外ノ船舶ノ出入スルコトハ、敢テ差支ナイコトニナルダケニ吾々ハ過賞スルノデゴザイマセヌガ、築港トシテノ實效ヲ表スルコトハ、日々夜々舉テ來ル、又軍事上ニ於キマシテモ日露戰爭ノ當時、又本年ノ戰爭ニ對シマシテモ多大ノ實效ヲ表シタコトハ軍事當局ノミナラズ、又世上一般ニ認メラレツ、アルヤウナ形勢デゴザイマス、然ルニ佛造テ眼ヲ入レズト云フ有様デ、一番緊要ナル交通機關トシテ臨港鐵道ガ今ニ成立チマセヌガ故ニ、我大阪市ノ不利ノミナラズ、日本全國ニ對スル發展上ノ利害ニ關係スルコトモ亦至大ナル次第デゴザイマス、是ガ大要デゴザイマス、又臨港鐵道ニ對シテノ沿革ハ明治二十年ノ遞信次官古市君ハ築港社長西村君ニ對シ、梅田驛ヨリ築港埠頭ニ至ル間安治川上流ヲ經テ政府カラ支出スルコト云フコトノ通知ガアツタコトガアリマス、其通知ノアリマシタノハ築港ヲ起工致シマス前ニ、政府ト大阪市ト數回交渉ヲシタ結果デ、サウ云フコトノ古市遞信次官カラ通知サレタ、ソレカラ後ニ至リマシテハ一日モ早ク支出サレンコトヲ希望シテ居ル所へ、日露戰爭其地經濟上ノ不振等ノタメ、築港ハ稍々落成シマシテモ其儘打過ギテ漸ク明治四十年ニ至リマシテ彼ノ全國十二鐵道ト云フコトノ問題ガ起リマシタ時分ニ至ツテ、又此問題ヲ餘程大阪市カラモ彼此請求ヲシ、當時ノ約束ノ履行ヲ求メルヤウナ有様デアツタノデアリマスガ、四十二年ノ二十五議會ニ岩下清周君ガ提出ヲナシ、秋岡義一君ガ贊成者トナツテ二百五十一名ノ同意ヲ得テ本議會ニ提出サレテ、滿場ノ贊成ヲ仰イテ速成ヲサレルコトヲ建議シタガコトガアリマス、ソレカラ四十二年ニハ鐵道院カラ大阪市ニ向テ頻リト照會ガアツタコトゴザイマス、ソレモ其儘ニナツテシマヒマシタ、サウシテ又二十九議會ニ二十議會ニ政府ハ豫算案ノ中ニ三十万圓ノ實測費ヲ提出サレマシテ可決ニナツタコトモゴザイマス、是亦財政上ノ都合ト、又其前ニ南北線ノ争ガゴザイマシテ、夫等ノタメニ延サレテ居ルヤウナ次第デゴザイマス、一時餘程進ミ掛ケタ場合ニ後藤總裁ノ時代ニナリマシテ、南北線ト云フモノガ持出サレマシテ、ソレガタメニ幾分分時日ヲ送ツタト云フヤウナ形跡ガゴザイマス、故ニ當時大阪商業會議所ナリ經濟界ナリ、當初ノ目的通り速成セラレンコトヲ望ムト云

フ建議ヲシタコトガゴザイマス、經過ノ大要ハ唯今申シマシタ通りノ次第デゴザイマス、就キマシテハ斯ノ如ク遷延致シマシタル場合ハ、先刻申シマシタ通り大阪市ノ不利ノミナラズ、實ニ國家ノ機關ヲシテ完成ナサシムルコトモ出來ズ、從ツテ大阪築港ヲシテ一大活用ヲスルコトモ出來ナイト云フノデ、四千万圓ノ金ヲ投シテ東洋屈指ノ港ヲ拵ヘマシタモノヲ、十分應用スルコト能ハヌヤウナ次第デゴザイマス、故ニ吾々ハ此速成ヲ仰グヤウナ次第デゴザイマス、尙詳細ナル事柄ハ參考書ニモ認メテゴザイマス、又委員會ニ於キマシテモ尙説明スル積リデアリマス、ドウカ滿場諸君ハ是迄ノ經過事柄ヲドウツ御諒承下サイマシテ、御贊成アランコトヲ希望致シマス

○中村啓次郎君 本案ハ議長指名九名ノ委員ニ付託セラレンコトヲ望ミマス

〔贊成々々下呼フ者アリ〕

○議長(奥繁三郎君) 中村君ノ委員付託ノ動議ハ反對ガナイト認メマス、依テ中村君ノ發議ノ通り議長指名九名ノ委員ニ付託スルコトニ決定ニナリマシタ、日程第十三港灣政務統一ニ關スル建議案ヲ議題ニ致シマス——守屋此助君

第十三 出)

港灣政務統一ニ關スル建議案

鐵道ニ鐵道院アリ船舶ニ管船局アリテ之ヲ統一シ之ヲ保護獎勵シ其ノ進步發達ヲ助ケ國家富強ノ資ニ供スルコト鮮少ナラス然ルニ斯ノ鐵道ト斯ノ船舶ノ聯絡任務ニ在ル港ハ現ニ帝國首要ノ商港ナル橫濱神戸兩港ノ如キスラ其ノ所管ハ内務、大藏、遞信各省及其ノ所在地方廳ニ分屬シ徒ニ繁文縟禮ニ流レ其ノ政務更ニ舉ラス聯絡任務全カラシテ鐵道船舶ノ效用ヲ減殺シ國力ノ發展ヲ阻害スルコト甚大ナリトス故ニ速ニ港灣政務統一ノ機關ヲ設置シ此等ノ弊ヲ除去シ大ニ國家富強施設ノ實ヲ舉ケラレムコトヲ望ム

右建議ス

〔守屋此助君登壇〕

(拍手起ル)

○守屋此助君 諸君、茲ニ港灣政務統一ニ關スル建議案提出ノ理由ヲ說明致シマシテ、諸君ノ御清聴ヲ煩シマス、抑、此港灣政務統一ニ關スルコトニ付キマシテハ、歴代ノ内閣ニ此議場ハ意見ヲ述ベテアル、何時ノ内閣モ御同意ヲ申スノデアアル、サウシテ實行ハシナイノガ日本帝國ノ今日迄ノ歴史ナノデアリマス、何故内閣ガ同意スルカ、議會ノ言フコトガ道理デアルカラ同意スルノデアアル、サウシテ何故行ハナイカ、彼等ニ勇氣ガナイカラ、智慧ガナイカラ、斯ウ云フコトニナルンデ、ソコデ其勇氣ト其智慧トヲ能ク付ケテ上ケルノガ此建議案デアアル、諸君御承知ノ通り帝國ハ運輸交通ノ機關ト致シマ

シテ、内地ダケテモ鐵道ハ五千六百哩、之ニ使ッテ居ル金ハ殆ド十億、船ハ二百萬噸ノ汽船ガアル、航路補助二年々支出スル金ガ一千幾百萬圓、造船獎勵金、之ニ使フ金ガ年々數百萬圓、斯クノ通りニナッテ居ル、此事ハ何時カラ其如クニナッテ居ルカト云フト、思ヒ返セバ今ヨリ二十年前日清戰爭ノ時ニ較ベテ見ルト云フト、船ハ其時分ニハ三十萬噸バカリシカ無カッタノデアアル、其時分ニハ造船獎勵費ナド、云フ氣ノ利イタ法律ハ無カッタノデアアル、鐵道ハ千二百哩シカ無カッタノデアアル、然ル所ガ此船此鐵道ハ此ノ如ク發達致シマシテ、日清戰爭ノアリシ當時ト日本帝國今日ノ港ノ様ト較ベテ見レバ、日本一ノ商賣港デアアル神戸ノ港横濱ノ港ガドレダケ發達シテ居ルカ、貿易額ハ其時分ニハタツタ二億ヲ出入シテ居ッタノデアアル、是ガ十二億ノ貿易ニ發達シテ居ル、今日ノ港ノ様ハ依然タル舊阿蒙、此港ガモットヨリ能ク發達シテ居レバ日本ノ貿易ハ十三億圓ヲ乘リ越シテ十五億十八億、或ハ知ランコトハ二十億ニナッテ居ルカモ知レナイ、サウスト諸君ガイヤツレハ無謀ナ話ダト思召スカモ知リマセヌケレドモ、此間モ一ノ横濱ノ港ノコトニ付テ調ベテ見マスルト、横濱ノ港テ外國貿易ノ出入スルモノガ三百萬噸、沿岸貿易ノモノガ六百萬噸、是ガ大正二年ノ輸出入ノ表デアリマスガ、九百萬噸ノモノガ出入シテ居ル横濱ノ港ガ港ヲシキ港、文明國ノ港ニナッテ居レバ一噸ノモノヲ積ムニ假ニ五十錢安クナルトナレバ四百五十萬圓一年ニ儲カルノデアアルガ、五十錢横濱ノ港テ荷役ガ樂ニナルト東北地方ノ救濟策ナド、云ハレルガ東北ノ發展期シテ待ツベシ、一噸東北ノ礦物ガ安ク横濱テ荷役ガ出來タト云フコトニナレバ東北ノ秋田巖手ハ愚カ、ドノ位アノ邊ノ山ガ開ケマスガ、併ナガラ横濱ノ港ニ入ッテ來テ居ル大部分ハ沖取リ沖積ミ繫船ガナイ、棧橋ガナイ、ツレ故ニ汽車積ンテ來タモノヲ小サナ船デヤツチノ漕イデ往ッテ、サウシテ大キナ船ニ積込ムト云フノデゴザイマスカラ時間ノ掛ルコト夥シ、ツレカラ積込ニ費用ノ掛ルコト夥シ、斯ウ云フ事柄デゴザイマスカラ、此貿易ノ出ルモノガ其通りナラハ入ルモノモ亦然リ、會津若松ニ於テ彼ノ水力電氣ヲ拵ヘルニ、鐵道院總裁ノ仙石君ガ此間モ話シテ居ッタガ、驚イタ、斯ウ云フ横濱ノ港ヲ見テ來テ日本ニハ港ガナイト感シタ、鐵道院總裁ガ言フテ居ル、何ノタメニ然ルカ、文明國テナイ、野蠻國ニ在ルモノガ知ラン、是ガ日本ノ開港場ニハ認メラレヌト云ウテ驚イタト云フ、此通り港ノ整理ガ荒廢シテ居リマス、其責任者ハ誰カ、立憲政治ニハ責任者ガアル答テ責任者ガアリサヘスレバ港ノ整理ガ完全ニナル、併ナガラ港ノ整理ガ舉ラヌト云ッテ日本政府ハ何處ノ誰ガ責任ヲ持ツノダ、遞信省ノ所管ニナッテ居ル、大藏省ノ所管ニナッテ居ル、内務省ノ所管ニナッテ居ル、又神戸ヤ横濱ハ地方廳ガ港務部ト云フモノヲ持ッテ居ル、是ガ管轄ヲシテ居ル、一ノ港ニ就テ御主人ガアルト云ヘバ四ツモ五ツモアルノデアアル、船頭ガアルト云ヘバ四人モ五人モ船頭ガアルノデアアル、デアリマスカラ此事ニ就テ遞信省ニ行ッテ言フト御尤デアアルガ我輩ノ省ダケハ出來ヌ、内務省ガ故障ヲ言フ、大藏省テ異議ヲ言フカラ致方ガゴザイマセヌ、仕舞ニアナタノ言フコトハ御尤ダケレドモト斯ウ云フ、内務省ハ行クト今日ハ如何ニモ日本ノ港ハ政務ガ舉ラヌノハ遺憾デアアル、モソツ港ヲ良クシナケレバ

ナラス、船ト鐵道ニバカリ馬鹿ニ金ヲ使ッテ完備シテ居ルガ、此船ト此鐵道トヲ連絡スル此港ノ不完全ハ驚入ル、御尤デアアルト内務省ガ言フ、ケレドモ我輩ノ省ダケハ出來マセヌ、大藏省ガ異議ヲ言フ、遞信省ガ故障ヲ言フ、尙地方廳ト言フモノガアッテ之ニ權利ガアル、ドウモイカヌ、ドウスルコトモ出來ヌ、遺憾ノ至リデアアル、斯様ニ彼等ガ言フ、何處ノ役所ヘ行ッテ言ウテモ斯ウデアアル、是ニ於テ政務統一ノ機關ヲ拵ヘナケレバ統一ガ出來ヌ、此政務統一ノ機關ヲ拵レバ鐵道ニハ鐵道院ガアルカラアノ通りニ鐵道ガ發達シテ行クノデアアル、ツレカラ船ニハ管船局ト云フモノガアッテ、是ガ遞信大臣ガ責任者デアアルカラ、船ノ事ニ就テ遞信大臣怪シカラヌト申セバ、恐入リマシタ、速ニ改メマスと言ッテ、先ツ出來得ルダケノ事ハ責任ヲ持ッテ彼等ガ致スノデアアル、然ルニ港ノ事ニ就テハ此通りニ何處ヘ行ッテモ御尤モヂヤト言フガ何モシナイ、政府ト云フモノハ左様ナ無責任デアアル、サウシテ何處ノ役所ヘ行ッテモ統一シナケレバナラヌト御同意ニナルケレドモ行フコトガ出來ナイ、ツレハ何デアアルカ、勇氣ガナイト云フノハ是デアアル、歴代ノ内閣ハ各省割據テ權利ノ爭奪ダ、是ニ於テ之ヲ統轄スルトコロノ總理大臣ガ各省ニ割據シテ居ル關係共ニ支配サレテ、斷シテ行フ勇氣ガ無イノデアアル、ツレ故ニ我輩ハ茲ニ港灣政務統一ニ關スル政治ノ機關ヲ拵ヘナサイ、サウシテ此港ノ政務ヲ完全ニ行ウテ鐵道船舶、之ニ向ッテ澤山ノ金ヲ使ッテ居ルカラ之ヲ活カシテ使ヘト云フノヂヤ、今ノ通りテハ此鐵道船舶ニ大層ナ金ヲ使ッテ居ルガ、今後使ハント云ッテ居ル此連絡スル所ニ何等ノ智恵ヲ使フコトヲシナイテ、各省ノ關係共ニ總理大臣ガ媚ビテ國務ヲ曠廢シテ居ルノデアアルト私ハ信シテ居ル、ツレ故ニ此度建議案ヲ提出致シマシタ次第デ、詳シイ事柄ハ建議案ニ書イデアリマスカラ是レ以上ノ事ハ書面テ御覽ニナリマシテ御贊成ヲ願ヒマス、尙足ラヌ所ガゴザイマスレバ幸ニシテ委員ニ御付託ニナリマシテ、私共ニ發言權ヲ御許シテ下サイマスレバヨリ以上申上ゲマスルガ、今日ハ提出ノ趣意ヲ概要申上ゲテ置キマス

○中村啓次郎君 本案ハ議長指名九名ノ委員ニ付託アランコトヲ望ミマス

(「異議ナシ」ノ聲起ル)

○議長(與繁三郎君) 中村君ノ發議ニ反對ハナイト思ヒマス、因テ議長指名九名ノ委員ニ付託スルコトニ決定致シマス——日程第十四、米價調節ニ關スル建議案ヲ議題ト致シマス——齋藤宇一郎君

第十四 米價調節ニ關スル建議案(中倉万次郎君外二十六名提出)

米價調節ニ關スル建議案

米價調節ニ關スル建議案

近年ニ於ケル米價ハ其ノ騰落極メテ著シク農家ノ經濟ヲ攪亂シ農民ヲシテ其ノ業務ニ不安ノ念ヲ懷カシメ延テ國家經濟ノ上ニ惡影響ヲ及スコト深大ナルモノアリ特ニ現下ノ狀態ハ最憂フヘキモノアルヲ見ル政府ハ宜ク速ニ適當ナル米價調節ノ方策ヲ實

行セラルヘク其ノ帝國議會ノ協賛ヲ要スルモノハ案ヲ具ヘ本期議會ニ提出セラレムコトヲ望ム  
右建議ス  
〔齋藤宇一郎君登壇〕  
〔拍手起ル〕

○齋藤宇一郎君 唯今議題ニナリマシタ米價調節ニ關スル建議案ニ就テ、提出者ノ一人トシテ説明ヲ致シマス、本案ハ曩ニ政友會カラ出マシタトコロノ米價調節ニ關スル建議案ト意味ハ同ジナリデアリマス、併ナガラ其提出ノ形式ニ至リマシテハ違フノデアリマシテ、即チ此案ハ各派ヲ通ジマシテ提出ニナッタノデアリマシテ、提出者ガ二十七名アリマス、贊成ガ百八十名アルノデアリマシテ、其處ガ違フノデアリマス、此米價調節ノ件ニ就キマシテハ曩ニ床次君齋藤珪次君、竝ニ加賀卯之吉君アタリヨリ縷々理由ヲ述ベラレマシタカラ此場合多クソレヲ述ベル必要ハナカラウト思フノデアリマス、唯茲ニ一言シテ置キマスノハ、此問題ノ極メテ重要ナ事デアルト云フコトハ、目下ニ於キマシテハ當ニ農業關係者ノミナラズ、商工業者モ總テ社會全般ガ我國ノ財政經濟上非常ナル問題デアルト云フコトヲ認メテ居ルノデアリマシテ、曩ニハ米價ガ低落スレバ商工業者ガ非常ナ利益ヲ享ケテ、我國ノ商工業ガ盛ニナルト云フ風ニ一般ニ考ヘテ參ッタノデアリマスガ、日本ノ此國情ノ上カラ申シマシテ、此米價ノ低落ト云フコトハ却テ是等ノ現象ガ反對ニ表ハレテ參ッタノデアリマシテ、此米價ノ適當ナ價格ニ調節シナケレバナラヌト云フコトハ目下異論ガ無イノデアリマス、是ガタメニ政府モ大ニ鑑ミル所アツテ、目下研究シテ居ルト云フコトデアリマスガ、唯研究々々ニ藉口シテ其機ヲ失スルト云フコトニナリマスレバ、目下ハ農業ニ於テ大切ナル時機デアリマシテ、即チ明年ノ準備ヲスルト云フ時ニ於テ農家ガ非常ナ窮狀ニ陥ッテ居レバ明年ノ此米價ニ對シテ多大ナル影響ヲ來スコトニナリマス、若シ今日ニ於テ之ヲ救済シナケレバ、反對ニ今度ハ非常ニ此不作ヲ見ルト云フヤウナコトニナルト云フコトハ、是ハ明カナ事デアリマスルカラ、吾々ノ望ム所ハ政府ハ茲ニ研究ニ日ヲ費スコトナク、最早大低研究シ盡サレテ居ルト考ヘマスカラ、急速ニ適當ナル方案ヲ選ンテ速ニ實行セララル、コトヲ望ムガ故ニ、斯ノ如キ建議案ヲ提出シタノデアリマスカラシテ、ドウカ本問題モ併セテ前ノ委員會ニ付託セラレテ、速ニ本案ノ通過ヲ見ルヤウニ誠意希望スル次第デアリマス〔拍手起ル〕

〔贊成々々ト呼フ者アリ〕  
○中村啓次郎君 十四、十五ハ一括スル譯デハナイノデスカ  
○議長〔與繁三郎君〕 性質ガ違ヒマス  
○中村啓次郎君 ソレデハ本案ハ、現ニ本院ノ懸案ニナッテ居リマスル米價調節及蠶絲業救済ニ關スル建議案ノ同一委員ニ付託セラレンコトヲ望ミマス  
〔異議ナシノ聲起ル〕  
○議長〔與繁三郎君〕 中村君ノ發議ニ反對ハナイト認メマス、因テ中村君發議ノ通

リノ委員ニ付託スルコトニ決定致シマス、次ニ移リマス、日程第十五、農業資金融通ニ關スル建議案ヲ議題ト致シマス——恆松隆慶君

第十五 農業資金融通ニ關スル建議案  
名提出

農業資金融通ニ關スル建議案  
農業資金融通ニ關スル建議案

爾來農村ノ金融圓滑ナラサルハ中央集金ノ結果ニ起因スヘク農村ノ疲弊ハ農業資金ノ充實ナラサルニ因ルヘシ今ニシテ適當ナル方法ニ依リ潤澤ナル資金ノ供給ヲ爲スニ非サレバ農村ハ枯渴シ産業ハ益衰頹スルニ至ルヘシ故ニ政府ハ速ニ是カ救済ノ途ヲ講セラレムコトヲ望ム  
右建議ス

〔恆松隆慶君登壇〕

○恆松隆慶君 唯今日程ニ載リマシタ農業資金融通ニ關スル建議案、是モ先ニ米價調節ノ提出ノ理由ヲ齋藤君カラ述ベラレマシタ如ク、此議員中テ各派ヲ農政研究會ト云フモノヲ組織シテ居リマス、其同志ノ人々ガ屢々寄リマシテ協議ヲ致シタ結果、此處ニ此案ヲ提出スルト云フコトニ申合セヲ致シタノデアリマス、抑、此本案ノ趣意ハ農業資金ノ充實ハ國家百年ノ興隆ヲ期スベキ農民救済ノ根本問題ト致シテ居ルノデアアル、然ルニ米價調節ノ問題ノ如キモ農民ニ致シマシテハ資金ニ幾分ノ餘力ガ生ズル場合ガアリマスレバ、米價ガ今日ノ如ク非常ニ低落ヲ致シテ居ル時期ニ當リマシテ、之ヲ投資ナドスルト云フコトヲ支ヘテ其悲慘ニ陥ルコトヲ防グコトモ出來ルノデアリマスガ、如何ニセン今日ノ場合ハナカク、サウハ參リカネマス、一國ノ食料獨立問題ノ如キハ、實ニ是ハ積極的農事改良ヲ要スルモノデアルト思ヒマス、農業資金ノ融通ヲ圖ルニアラザレバ不可能ノコトデアルト云フコトハ素ヨリ言フ待タザルコトデアリマス、特ニ現今、此農民ノ困窮致シテ居ル際ニ於キマシテ、地方ニ於キマシテモ銀行ガ又此不景氣ヲ被ッテ多少倒産スルヤウナ有様モアリマス、サウ云フヤウナ結果カラシテ、資金ノ融通ノ途ガ實ニ今日困難ニ陥ッテ居ルヤウナ有様デアリマス、農民ノ事業發達ノ上ニ實ニ蹉跌ヲ來シテ居ル有様デアリマス、是等ノ資金融通ニ於キマスル永遠ノ政策ト云フモノハ多々アリマスレドモ、丁度米價ノ今日暴落ヲ救フヨリハ、目下此場合ハ如何ニシテカ之ヲ救済セネバ、農界ノミデハナイ、總テ全國ノ各種ノ社會ニ對シテ一般ニ大不景氣ヲ來シテ居リマス、是程大問題ハナイト思ヒマス、斯ウ云フ場合ニ於キマシテハ、日本銀行ヲシテ短期ノ農業資金ノ割引、サウシテ米穀ノ擔保貸付等ノ方法ヲ講ゼラレテ、農民ヲ救ヒ其業務ニ一大利益ヲ與ヘルヤウニナッタガ宜カラウ、斯ウ云フ趣意デイロク、參考トシ又希望トスルトコロノ案モゴザイマスレドモ、一々之ニ具體的ニ書キマスヨリハ、ソレ等ノコトハ委員會ア十分述ベルトシテ、主トシテハ此短期ノ資金ヲ日本銀行カラ割引キ、サウシテ米穀ヲ擔保トシテ

貸付ケルト云フヤウナ方法ヲ一ツ開カレタラバ、差向キ一ツノ救済策ノ方法トシテ此建議ノ目的ヲ達スルコトノ趣意ニ適フデアラウト思ヒマス、詳細ノコトハ是モヤハリ米價調節ニ附帶シタヤウナ問題デアリマスデ、相成ルベクハ中村君ノ發議ニ依リマシテ前ノ委員ニ付託セラレテ、大ニ攻究セラレムコトヲ委員諸君ニ提出者ノ一人トシテ大々的ニ希望致シテ置キマスノデアゴザイマス

(拍手起ル)

○中村啓次郎君 唯今發案者ノ御意見モゴザイマスデ、日程第十四ト同一ノ委員ニ付託セラレムコトヲ望ミマス

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○議長(奥繁二郎君) 中村君ヨリ日程第十四ノ委員、即チ曩ニ選定ニナリマシタ米價調節及蠶絲業救済ニ關スル委員ニ付託スルノ發議デゴザイマス、反對ガナイヤウニ認メマス、仍ツテ共委員ニ付託スルコトニ決定致シマタ、本日ノ日程ハ是テ議了致シマシタ、御諮リヲ致スコトガゴザイマス、第一部選出豫算委員武藤金吉君ガ辭任ノ申出ガアリマシタ、許シマシテ差支アリマセヌカ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○議長(奥繁二郎君) 異議ナシト認メマス、仍テ許可致スコトニ決シマシタ、第一部所屬議員諸君ハ、速ニ補缺選舉ノ上議長マデ御届出アラントヲ望ミマス、報告ガゴザイマス

(書記朗讀)

一議員ヨリ提出セラレタル議案左ノ如シ

裁判所構成法及辯護士法ヲ臺灣ニ施行スルノ法律案

提出者 岩崎 勳君 鵜澤 總明君 石田 仁太郎君

松田 源治君 加瀬 禧逸君 高野 金重君

福田 又一君 山田 珠一君

明治三十九年法律第三十一號中改正法律案

提出者 岩崎 勳君 鵜澤 總明君 石田 仁太郎君

松田 源治君 加瀬 禧逸君 高野 金重君

福田 又一君 山田 珠一君

行政裁判及訴願ニ關スル法律ヲ臺灣ニ施行スルノ法律案

提出者 岩崎 勳君 鵜澤 總明君 石田 仁太郎君

松田 源治君 加瀬 禧逸君 高野 金重君

福田 又一君 山田 珠一君

○議長(奥繁二郎君) 委員ノ指名ト次ノ日程等ハ、公報ヲ以ッテ報告致シマス、本日ハ是ニテ散會

午後二時三十五分散會

衆議院議事速記録第六號正誤

頁 段 行 誤 正  
六七 下 三八 不快ノ急 不快ノ急

衆議院議事速記録第七號正誤

頁 段 行 誤 正  
八九 下 一 本員ハ 本案ハ